第1章 垂井町の現状

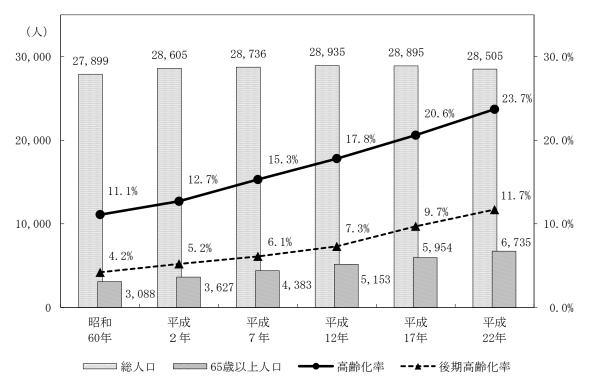
人口

垂井町の人口と高齢化率の推移

本町の人口は、平成22年の国勢調査によると28,505人となっており、平成2年以降は28,000人台後半で推移しています。

総人口は変わりませんが、65歳以上の高齢者人口は増加を続け、平成22年は6,735人、高齢化率(総人口に占める65歳以上人口の割合)は23.7%となっています

図表 1-1 垂井町の人口と高齢化率の推移



(注) 平成22年の総人口は年齢不詳62人を含む。

資料:「国勢調査」



人口ピラミッド

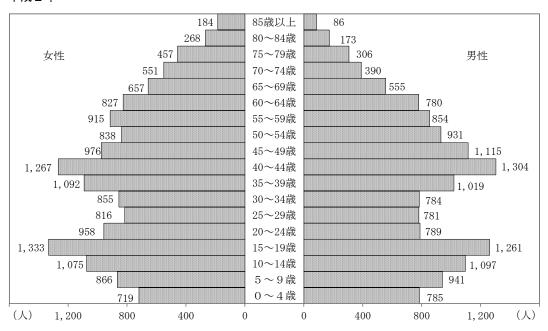
平成2年と平成22年の人口ピラミッドを比べると、平成22年は55歳以上の層が増加し、特に女性の85歳以上は大幅な増加となっています。

性別にみると、75歳以上は女性が男性を大きく上回っています。

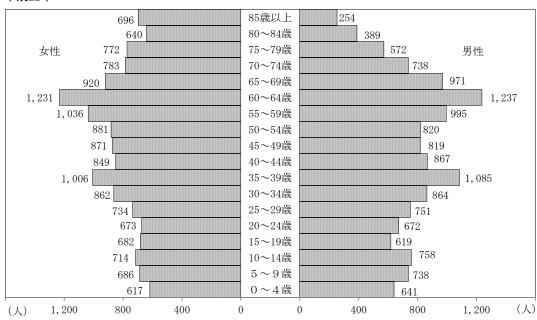
団塊の世代が含まれる60~64歳の層と団塊ジュニアが含まれる35~39歳の層は、 男女ともに多くなっています。

図表 1-2 人口ピラミッド

平成2年



平成22年



資料:「国勢調査」

高齢者の状況

高齢者単身世帯

平成22年の国勢調査によると、一人暮らしの高齢者は630人となっており、うち女性が441人、70.0%を占めています。

図表 1-3 高齢者単身世帯

単位:人

区	分	65~69 歳	70~74 歳	75~79 歳	80~84 歳	85 歳以上	計
女	性	92	78	110	101	60	441
男	性	56	50	40	26	17	189
計		148	128	150	127	77	630

資料:「国勢調査」平成22年

高齢者夫婦世帯

高齢者夫婦世帯は1,016世帯で、うち夫婦ともに後期高齢者の世帯は221世帯(21.8%)となっています。

図表 1 - 4 高齢者夫婦世帯

単位:世帯

		妻									
		65歳未満	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳以上	計			
	65歳未満	_	8	3	0	0	0	11			
	65~69歳	223	103	9	3	0	0	338			
	70~74歳	24	154	95	10	2	0	285			
夫	75~79歳	3	27	119	69	3	0	221			
	80~84歳	0	1	11	64	36	1	113			
	85歳以上	0	0	0	4	31	13	48			
	計	250	293	237	150	72	14	1, 016			

資料:「国勢調査」平成22年

高齢者のいる世帯の推移

平成22年の国勢調査によると、本町の高齢者のいる世帯は4,230世帯となっており、 25年間に倍増しています。

このうち、高齢者単身世帯および高齢者夫婦世帯(夫婦のいずれかまたは両方が65歳以上の夫婦のみの世帯)の割合が大幅に増加し、同居世帯の割合が低下しています。

(世帯) 1,000 2,000 3,000 4,000 高齢者夫婦世帯 -高齢者単身世帯 高齢者同居世帯 144 (6.8%) 246 昭和60年 1,738 (81.7%) 2, 128 (11.6%) __ 192 (7.7%) 347 平成2年 1,948 (78.3%) 2,487 (14.0%) __ 242 (8.2%) 平成7年 2, 148 (73.0%) 2,942 (18.8%)366 3, 381 平成12年 2, 307 (68.2%) (20.9%) (10.8%) 458 867 平成17年 2, 420 (64.6%) 3,745 (23.2%) (12.2%) 1,016 630 4, 230 平成22年 2,584 (61.1%) (24.0%)(14.9%)

図表1-5 高齢者のいる世帯の推移

資料:「国勢調査」

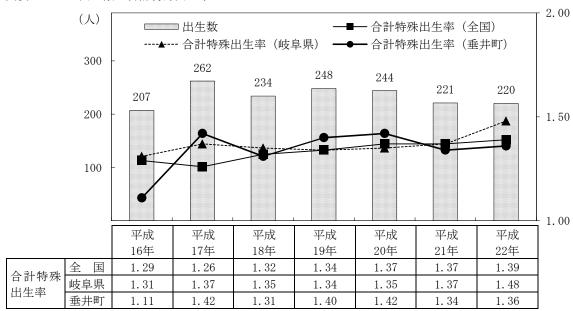
少子化の状況

出生数・合計特殊出生率

平成22年の出生数は220人となっています。平成17年は262人とやや多くなっていますが、その後は220~240人台で推移しています(図表1-6)。

合計特殊出生率は、平成19・20年は本町が全国、岐阜県を上回っていましたが、平成21・22年は全国、岐阜県を下回っています(図表1-6)。

母親の年齢別にみると、25~34歳が全体の70%前後を占めていますが、35歳以上の割合が高くなる傾向にあり、20%前後を占めるようになっています(図表1-7)。



図表 1-6 出生数・合計特殊出生率

資料:「西濃地域の公衆衛生」

(注)合計特殊出生率は、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したものであり、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとした時の子ども数を表したものです。この合計特殊出生率が2.07を下回ると将来人口が減少するとされています。

母親の	平成18年		平成19年		平成20年		平成21年		平成22年	
年 齢	出生数 (人)	構成比 (%)	出生数 (人)	構成比 (%)						
15~19歳	3	1. 28	1	0.40	3	1. 23	1	0.45	1	0.45
20~24歳	34	14. 53	25	10.08	22	9.02	27	12. 22	24	10.91
25~29歳	77	32. 91	89	35. 89	87	35. 66	78	35. 29	77	35.00
30~34歳	90	38. 46	99	39. 92	88	36.07	68	30.77	75	34. 09
35~39歳	24	10. 26	30	12. 10	43	17.62	46	20.81	38	17. 27
40~44歳	6	2. 56	4	1. 61	1	0.41	1	0.45	5	2. 27

244

100.00

221

100.00

220

100.00

図表 1-7 母親の年齢階級ごとの出生数および構成比

100.00

248

100.00

資料:「西濃地域の公衆衛生」

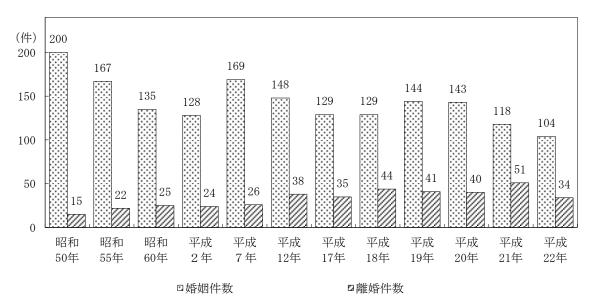
234

計

婚姻·離婚件数

平成22年の婚姻件数は104件で、平成20年以降減少傾向にあります。平成12年以降の離婚件数は、平成21年に51件とやや多くなりましたが、その他は30~40件台で推移しています。

図表1-8 婚姻・離婚件数

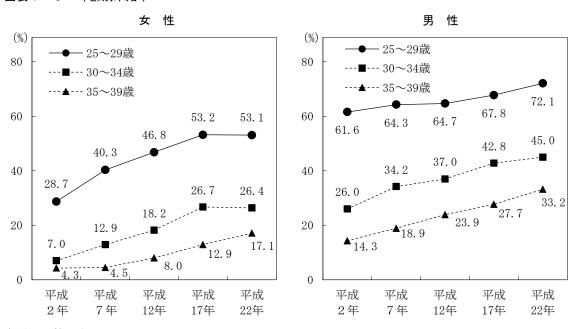


資料:「岐阜県統計書」

未婚率

男女ともに未婚率は上昇してきており、晩婚化、未婚化が進んでいます。

図表1-9 年齢別未婚率



資料:国勢調査

就業の状況

女性の年齢別就業率

本町の女性の年齢別就業率をみると、出産、子育て期に就業率が落ち込むことによってできるM字カーブは、平成22年は、平成2年、平成12年に比べると落ち込みが少なくなっています。また、50代の就業率が高くなっています。

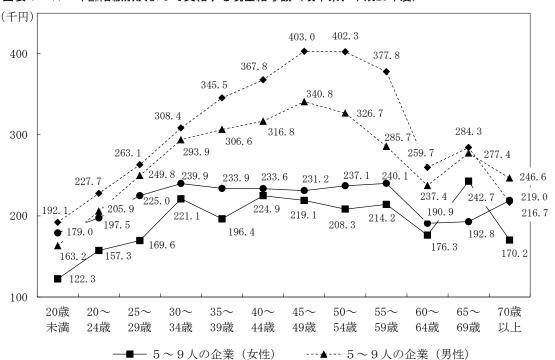
(%) 80 ---▲--- 平成2年 ■--- 平成12年 60 - 平成22年 40 20 20~ 30∼ $35\sim$ $40\sim$ 45~ 50~ 55~ 60~ 75~ 15~ 25~ 65~ 85歳 19歳 24歳 29歳 34歳 39歳 44歳 49歳 54歳 59歳 64歳 69歳 74歳 79歳 84歳 以上 平成2年 23. 2 76. 9 52.8 55. 2 68.9 72.5 74.6 18.9 66.6 51. 1 35. 3 25.7 8.1 3.4 1. 1 平成12年 | 14.5 | 74.5 | 65.0 56. 5 69. 1 74.6 76.9 65.2 58.3 34. 2 24.5 13.6 10.8 2.4 65. 7 71.6 73.8 78.2 76.6 62.9 平成22年 | 15.4 | 67.7 | 70.7 41.2 25. 2 13.1 7.4 2.4 2.0

図表 1-10 女性の年齢別就業率 (垂井町、平成2年・平成12年・平成22年)

資料:「国勢調査」平成22年

給与格差

岐阜県における年齢別給与額をみると、30~50代の男女差が大きくなっています。



図表 1-11 年齢階級別決まって支給する現金給与額(岐阜県、平成23年度)

資料:「賃金構造基本統計調査」

---◆--- 10人以上の企業 (男性)

── 10人以上の企業(女性)

農業就業人口

本町の平成22年の農業就業人口は749人で、男女ほぼ半分ずつとなっています。30~50代は女性が多く、その他の年代は男性が多くなっています。

年齢別にみると、70歳以上が408人(54.5%)、60歳以上が651人(86.9%)を 占めています。

図表 1-12 農業就業人口

単位:人、(%)

区	分	30歳未満	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	計
女	性	3 (21. 4)	13 (61. 9)	6 (60. 0)	39 (73. 6)	114 (46. 9)	187 (45. 8)	362 (48. 3)
男	性	11 (78. 6)	8 (38. 1)	4 (40. 0)	14 (26. 4)	129 (53. 1)	221 (54. 2)	387 (51. 7)
計		14	21	10	53	243	408	749

資料:2010年世界農林業センサス報告書

